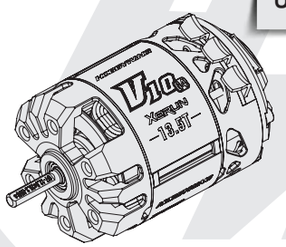
HOBBYWING®

XeRUN V10 G4 USER MANUAL



20220324

HOBBYWING製品を御購入頂きありがとうございます。

当製品を御利用頂く前にこのマニュアルをよく読み指定された手順でご利用ください。

誤った使用方法による損害、損失、費用については一切責任を負いません。

製品又は当社の製造上で起因する怪我や間接的な損害について責任を負いません。

法律での補償義務は製品自体の金額のみに限られています。

製品のデザイン、外観、機能及び使用上の注意等を予告なしに変更する場合があります、

01 注意

・逆接での破損等を避ける為、ESCに関連する装置に接続する前に、全ての配線が十分に絶縁されている事を確認してください。
・接続不良を防ぎ各装置の損傷を防ぐ為に、全ての機器が適切に接続されている事を確認してください。
・ご利用になる前に、全ての電源装置及びマシンのマニュアルを読み、使用上の問題が無いか確認してください。
・ピニオンギヤは必ず外した状態で動作確認を行ってください。
・無負荷状態で高回転し続けると破損する可能性が有ります。十分に注意してください。
・全ての入力ワイヤーと出力ワイヤー、コネクターをはんだ付けする際には、少なくとも 60W の電力を持つはんだごてを使用し5秒以内に行ってください。
・温度が 100℃ を超えると破損する可能性が有ります。すぐに使用を中止して下さい。ESCの温度制御を有効活用してください。

02 特徴

・V10 G3Rモーターに比べ、KV値9.8%上昇、最大出力5%上昇、内部抵抗4%減少となりレース専用に設計され優れた性能を発揮します。
・ステータコアを完全に露出させた新外径構造により、放熱面積を最大化し、直接放熱面積をG3Rに比べ25.6%増加しました。
　また、モーター後端を大開口構造とすることで放熱効果をさらに向上させています。
・デュアルセンサーインターフェース設計により、様々な配線/レイアウトの要求に対応。
・樹脂製であったエンドプレートをアルミ製として、耐久性と放熱性が向上。
・特殊な銅端子をカスタマイズし、銅端子の間隔を広げることで、ケーブルの接続が容易となっています。
・高精度ホールセンサーを内蔵し、高精度でバランスのとれたローターと組み合わせることで、スムーズな回転を実現します。
・モーターケースは、メンテナンス時や一般的な消耗部品の交換時に、簡単に分解できるように設計されています。
・高性能ステータコア、耐熱ワイヤー、耐熱ローター、世界最高水準の高精度・高強度ベアリング、超耐電流用銅端子を使用し、
　優れた性能と超耐久性を保証します。
・IFMAR、ROAR、EFRA、BRCA、JMRCA規則に準拠し、RoHS、CE、FCCなどの認証を取得しています。

03 スペック

品番	ターン数	KV値（無負荷時）	リポセル	抵抗（Ω）	無負荷時消費電流（A）	最大出力（W）	最大出力時消費電流（A）	直径 全長（mm）	軸径（mm）	標準ローター	ベアリングサイズ（mm）	ポール	重量（g）	対応車種
30401140	13.5T	3950KV	2-3S	0.021Ω	4.5A	322	70	直径=35.8mm 全長=51.4mm	軸径=3.175mm	30820444 φ7-12.5*25.2-HUS	フロント:D9*D4*t4 リア:D8*D3*t4	2	149g	1/10、1/12スケール各種
30401141	17.5T	3020KV		0.036Ω	3.7A	234	51			30820444 φ7-12.5*25.2-HUS			149g	
30401142	21.5T	2500KV		0.055Ω	3.0A	173	38			30820445 φ7-12.5*25.2-GUS			148g	

注意点
・KV値は無負荷時に測定され、進角は標準値、ESCタイミングはゼロに設定されたでの参考値です。
・発熱はモーターの性能に影響を与える可能性がある為、温度には十分注意してご利用ください。モーターを冷ましてから再度ご使用ください。

04 接続方法

1. モーター取付

・M3のビスのみ対応しています。モーターマウントを除き6mm未満の長さのビスをご利用ください。
　長過ぎる場合はモーター内部に干渉し、破損の原因となります。

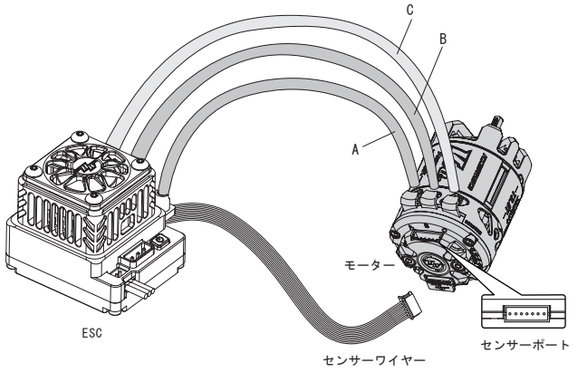
2. モーターをESCに接続する方法

・モーターとESCを接続する際は、「A」,「B」,「C」の刻印に注意してください。
　「A-A、B-B、C-C」となる様に接続してください。
　正しく接続されていない状態で通電した場合、ESC及びモーターの何れかが破損する可能性が有ります。

・センサーケーブルをモーターとESCに接続します。

3. 接続確認

・走行前に「A」「B」「C」の接続を再確認し、センサーケーブルの断線を確認してください。
　センサーケーブルが破損した状態で通電すると破損の原因になります。



05 進角

・V10G4モーターは、リアエンドプレートを回転させる事で進角を調整する事が可能です。

・最適なパフォーマンス発揮する為に進角を調整することで、出力特性を変更できます。

・白線に合わせて必要に応じ調整してください。ビスの締め付けは進角調整後に行ってください。

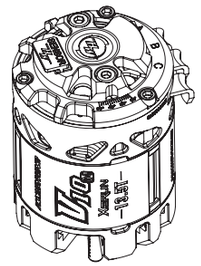
・進角はデフォルトで43度です。

・進角を大きくすると、モーター速度（RPM）が向上しますが、モーター温度が上昇し効率が低下します。
　温度に十分注意して調整してください。

・モーターの進角を設定する前に、ESCが正しく初期設定及びプログラム設定されていることを確認してください。
　ESCプログラミングの詳細については、 ESCのユーザーマニュアルを参照してください。

・モーターの温度は「LCDプログラムボックスV2」及び「OTAプログラマー」にて確認する事が出来ます。
　目安として100℃を超えない様に注意してください。状況により100℃以下でも高負荷の場合破損する可能性が有ります。

・ESCの温度カット機能を活用してください。



06 ギヤ比

・下記の表はメーカー推奨となるおおよその参考ギヤ比です。

・各サーキットの大きさ、路面状況により調整してください。

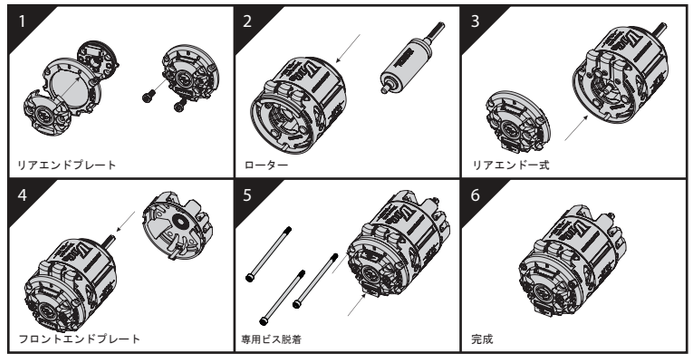
・スパーギヤ÷ピニオンギヤ×二次減速比(車種により異なる)=最終減速比となります。

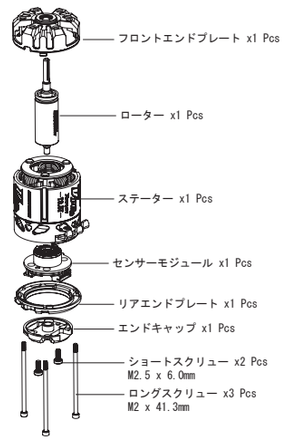
・2WDオフロード例)スパーギヤ78T÷ピニオンギヤ27T×二次減速比2.6 = 7.51

ストック	13.5T	17.5T	21.5T
TC（小サーキット）	4.7：1	4.0：1	3.5：1
TC（大サーキット）	4.0：1	3.5：1	3.0：1
1/12th TC	55mm	66mm	80mm
2WD オフロード	7.6：1	6.6：1	N/A
4WD オフロード	8.3：1	8.3：1	N/A

07 組立て＆分解

・定期的にベアリングを確認し、モーターを清掃することをお勧めします。
・下記の手順に従ってモーターを組み立ててください。モーターを分解する際、順序が逆になります。
・ローター脱着には「30800006 HOBBYWING ローター交換ツール」をご活用ください。





08 内容物

フロントエンドプレート x1
ローター x1
ステーター x1
センサーモジュール x1
リアエンドプレート x1
エンドキャップ x1
ショートスクリュー x2
M2.5 x 6.0mm
ロングスクリュー x3
M2 x 41.3mm
センサーワイヤー(140mm) x 1

09 ローター

	品番	種類	ターン数	備考
ローター	30820444	XERUN-V10-Rotor-G4-Φ7-12.5*25.2-HUS	13.5T&17.5T	13.5T&17.5T　標準ローター
	30820445	XERUN-V10-Rotor-G4-Φ7-12.5*25.2-GUS	21.5T	21.5T　標準ローター